

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月15日

計画の名称	公共用水域の水質保全重点計画											
計画の期間	令和02年度～令和05年度（4年間）											
交付対象	袋井市											
計画の目標	良好な水環境を将来の世代に引き継いでいくため、公共用水域の水質を保全する。 持続可能な汚水処理の運営を行うため、既整備地区において効率的な運営管理手法について検討する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,261	A	1,261	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					(2020年度当初)	(2021年度末)	(2023年度末)
1	下水道処理人口普及率を47.2%に向上させる。 下水道処理人口普及率 = 下水道処理人口 / 行政人口（管渠整備） 44.6%(R1末)から47.2%(R5末)に向上させる。				45%	46%	47%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
		R02	R03	R04	R05	R06													
		一體的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	袋井市	直接	袋井市	管渠(污水)	新設	袋井処理区管渠整備	下水道整備面積 27ha 幹線延長0.95km	袋井市						960		策定済
	A07-002	下水道	一般	袋井市	直接	袋井市	管渠(污水)	新設	浅羽処理区管渠整備	下水道整備面積 14ha	袋井市						247		策定済
	A07-003	下水道	一般	袋井市	直接	袋井市	-	-	事業計画(変更)策定	下水道事業区域の見直し	袋井市						14		-
	A07-004	下水道	一般	袋井市	直接	袋井市	管渠(污水)	新設	管路実施設計	下水道事業区域の見直しによる管路設計	袋井市						40		-
															小計		1,261		
															合計		1,261		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その結果を踏まえて下水道部局により評価した。

事後評価の実施時期

令和7年10月

公表の方法

袋井市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

整備計画に基づき、管路施設の整備を行い、量的指標の目標値47.2%を上回る47.9%の普及率を達成し、公共用水域の水質保全と生活環境の改善に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況				
番号	指標（略称）			
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因		
1	下水道処理人口 / 行政人口			
	最終目標値	47%		
	最終実績値	48%		